

東芝メディカルシステムズ
可搬性に優れた高画質超音波診断装置「Viamo c100」発売
(2017.05.18)

●新製品の特徴

1. 軽快なフットワーク

最大2時間駆動が可能な大容量バッテリーを内蔵。院内・院外を問わず、電源が確保できない場所へ持ち出して検査をすることができる。また、スタンバイモードからわずか8秒でシステムが立ち上がり、検査が可能になる。

2. 高品質な観察モニターによる安心の高画質

映り込みや角度依存性が少ない、15インチのノングレアモニターを採用。部屋の明るさに合わせて自動的に輝度を調整する。

3. フレキシブルな専用カート

専用のカートには、プローブを3本接続して任意に切り替えることのできる専用の薄型プローブ切り替えユニット(オプション)を搭載可能。操作パネル面の高さは62cmから90cmまで調整できるので、座位から立位の操作まで、さまざまな検査スタイルに対応可能で、操作者の負担を軽減する。



Viamo c100